

第7次埼玉県地域保健医療計画

『南部保健医療圏 圏域別取組』推進計画・推進状況

【重点取組：7項目】

- 1 歯科保健対策・・・P1～P8
- 2 がん医療・・・P9～P17
- 3 精神疾患医療・・・P18～P25
- 4 感染症対策・・・P26～P33
- 5 災害時医療・・・P34～P40
- 6 在宅医療の推進・・・P41～P50
- 7 医薬品等の安全対策・・・P51～P56

1 歯科保健対策

目 標 生涯を通じて質の高い生活を送ることができるよう歯科口腔に関する対策を充実します。また、歯科健診・相談体制の充実を図ります。

主 な 取 組

- ・生涯を通じた歯科口腔保健対策の充実
- ・妊娠期から子育て期における母子の歯科口腔保健の推進
- ・フッ化物応用等をはじめとするう蝕予防対策
- ・在宅歯科医療サービスの充実

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市が主催して実施される健康に係る事業に参画するとともに、健康相談事業等に医師を派遣するなど、事業に積極的な支援を行うことにより、市民の健康づくりに貢献する。 ・川口歯科医師会主催の多職種連携講演会を後援する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・介護フェスティバルへの参加協力 令和元年5月18日 リリア ・健康フェスティバルへの参加協力 内科医師と整形外科医師を派遣し、健康相談事業を実施する。 令和元年9月29日 リリア ・市産品フェアへの参加協力 保健師による健康相談を実施する。 令和元年10月25日～27日 SKIPシティ
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市が主催して実施される健康に係る事業に参画するとともに、健康相談事業等に医師を派遣するなど、事業に積極的な支援を行うことにより、市民の健康づくりに貢献する。 ・川口歯科医師会主催の多職種連携講演会に後援していく。 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯周病予防のための講習会の開催 ・全身疾患と歯周病との関係等の研修会の開催
---	---

関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蕨戸田歯科医師会と「M&D」研修会共催 ・ 蕨戸田歯科医師会主催の講習会への参加 ・ 嚙下・摂食のチーム「おかわりの会」公開研修会への共催
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蕨戸田歯科医師会と「M&D」研究会共催 ・ 蕨戸田歯科医師会主催の講習会への参加（令和2年度は中止）

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川口市妊産婦歯科健診受診者数の増加 ・ 保育所・幼稚園でのフッ化物洗口実施率の増加 ・ 小学校・中学校でのフッ化物洗口実施 ・ 障害者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の増加 ・ 成人歯科健診受診率の増加 ・ 高齢者への口腔機能維持活動の推進
関連する指標	(現状を示す指標) フッ化物洗口を実施する小学校・中学校の割合 25%
	(目標とする指標) フッ化物洗口を実施する小学校・中学校の割合 50%
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ マタニティママの歯の健康教室の実施 ・ 小学校でのフッ化物洗口実施依頼を、学校歯科医を通じて行う。 ・ 川口市成人歯科健診・歯科ドックの周知活動 ・ 障害者施設での歯科健診・歯科保健指導の実施 ・ 特別支援学校での歯科保健指導の実施 ・ 介護予防事業での口腔機能向上プログラム開催 ・ 学習支援教室に於ける「子供の健口支援事業」を実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ マタニティママの歯の健康教室の実施 ・ フッ化物塗布を実施する保育所・幼稚園・認定こども園の評価 ・ 障害者及び施設での歯科健診・歯科保健指導の実施 ・ 特別支援学校での歯科保健指導の実施 ・ 成人歯科健診の受診率を増やすための周知活動 ・ 本会が受託している介護予防事業のブロック増を目指す。 ・ 学習支援教室に於ける「子供の健口支援事業」を市内2ヶ所で実施

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間：	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各ライフステージにおける歯科保健について充実を図ると共に、それらがシームレスに行えるよう事業を考えていくことを基本理念とすること。 ・ 妊娠期から子育て期に関しては、埼玉県・埼玉県歯科医師会作成の「お口の母子手帳」を有効に活用し、妊産婦健診や母子保健法で定められている各年
---------------------------------	---

平成30年度～令和5年度	<p>代の健診にて口腔保健の啓発に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> 15年来フッ化物応用については各行政と検討を続けているが、諸事情を考慮し、ポジティブなスタンスで取り組んでいくよう努力したいと考えている。 各市共に“フッ化物塗布”については事業が少し進んできているが、今後は当地区においても埼玉県の小児う蝕予防対策事業を参考に保育園、幼稚園、小学校、中学校におけるフッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたいと考えている。 成人歯科保健に関しては、日本歯科医師会推進の“標準的な歯科健診・保健指導”の導入や、歯科検診においては、改訂された“歯周病検診2015”を利用し進めていきたいと考えている。 障害者歯科については、「障害者歯科相談医制度」を有効活用し、障害者歯科相談医の行動を更に活性化できるよう努力したいと考えている。 (相談医による施設等の健診、研修など) 高齢者に関しては「口腔機能の向上(口腔ケア)」を中心に、公開市民講座等により啓発を行い、施設や通所サービスにおいても歯科医師会の方に委託が来るよう努力したいと考えている。
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 南部保健所歯科口腔保健連携会議において埼玉県歯科医師会の地域歯科保健活動について説明、周知した。 戸田市健康福祉の杜まつりに参加、歯ッピー蕨を開催し、市民の歯科口腔保健意識の啓蒙を行った。 戸田市の「糖尿病性腎症の重症化予防を目的とした歯科に係る取り組み」については、来院した対象者に対し、糖尿病と歯周病の相関等に触れながら各医療機関において適宜健診や治療を行った。 埼玉県歯科医師会主催の「埼玉県歯科口腔保健推進計画に基づく疾患別の講習会」等の周知を行い、講習を修了した登録医療機関を増やすことに努めた。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期に関しては、妊産婦健診や母子保健法で定められている各種健診時に適宜指導を行い、母子双方の口腔保健の啓発に努める。 フッ化物応用については、当地区においても保育園、幼稚園、小・中学校におけるフッ化物洗口の実現に向けて取り組んでいきたい。 成人歯科保健に関しては、日本歯科医師会推進の“標準的な歯科健診・保健指導”の導入を進め、適切な指導のもと、口腔管理に努める。 戸田市においては、昨年度より引き続き、県事業の「糖尿病性腎症の重症化予防を目的とした歯科に係る取り組み」の対象地域に該当しているため、対象者に対しては、糖尿病性腎症と歯周病の相互の改善が図れるように尽力する。 高齢者に関しては、適切な口腔ケアの提供によりオーラルフレイルの予防、改善に努めると共に、公開市民講座等の周知により、老齢期の口腔管理の重要性の理解を図る。 埼玉県歯科医師会主催の「埼玉県歯科口腔保健推進計画に基づく疾患別の講習会」等に積極的に参加し、疾患を持つ県民に歯科の体制を示すと共に、受

	<p>診しやすい環境を整備することに努める。（動画配信による講習会の視聴も予定されているため、周知を図ると共に、可及的に積極的な参加を促す。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科の側面からコロナウイルス感染症の予防に対する啓蒙を行う。（コロナウイルス感染症の蔓延に際し、口腔内を清潔で健康な状態に保つ意義を再確認すると共に、歯科治療の重要性について周知を図る。）
--	--

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>高齢者に対し、介護予防を目的とした口腔機能向上の必要性についての教育や口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能等の向上支援に関するプログラムによる口腔教室を実施する。</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 特になし</p> <p>(目標とする指標) 特になし</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上で要介護認定を受けていない高齢者を対象に、口腔機能の向上を目的とした「口腔教室」を市内公民館等で22教室実施した。 (1教室6回、参加人数162人)
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上で要介護認定を受けていない高齢者を対象に、口腔機能の向上を目的とした「口腔教室」を実施する。 (1教室6回、市内公民館等で14教室実施予定) <p>※新型コロナウイルス感染症拡大により、4～6月の6教室、7～9月の1教室及び10～12月の1教室が中止となった。</p>

[川口市地域保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>・川口市歯の健康フェスティバル 年1回（6月第1日曜日）実施 歯科健康相談、フッ化物体験、ブラッシング指導等</p>										
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>2018年度～2023年度 (平成30年度～令和5年度)</td> </tr> <tr> <td>妊婦歯科健康診査 1歳6か月児歯科健診事後指導教室</td> <td>年12回 年8回</td> </tr> <tr> <td>フッ化物塗布 (1歳6か月児～3歳未満児延べ人数)</td> <td>6,300人</td> </tr> <tr> <td>1歳6か月児歯科健康診査（受診率）</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>3歳児歯科健康診査（受診率）</td> <td>80%</td> </tr> </table>		2018年度～2023年度 (平成30年度～令和5年度)	妊婦歯科健康診査 1歳6か月児歯科健診事後指導教室	年12回 年8回	フッ化物塗布 (1歳6か月児～3歳未満児延べ人数)	6,300人	1歳6か月児歯科健康診査（受診率）	80%	3歳児歯科健康診査（受診率）	80%
		2018年度～2023年度 (平成30年度～令和5年度)									
	妊婦歯科健康診査 1歳6か月児歯科健診事後指導教室	年12回 年8回									
	フッ化物塗布 (1歳6か月児～3歳未満児延べ人数)	6,300人									
	1歳6か月児歯科健康診査（受診率）	80%									
3歳児歯科健康診査（受診率）	80%										
<ul style="list-style-type: none"> ・成人歯科健診・歯科ドックの実施 ・口腔がん検診の実施 ・訪問歯科健康診査の実施 ・健康教育による普及啓発 ・健康相談による個別対応の充実 											
<p>関連する指標</p> <p>(現状を示す指標) 教室参加者、フッ化物塗布人数、健診受診率または受診者数</p> <p>(目標とする指標) 上記のとおり</p>											
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の健康フェスティバル 参加者：1,062人 ・妊婦歯科健康診査 11回 参加者：113人 ・1歳6か月児歯科健診事後指導教室 6回 参加者：75人 ・フッ化物塗布 受診者：5,364人 ・1歳6か月児歯科健康診査 受診率：65.7% ・3歳児歯科健康診査 受診率：85.1% ・成人歯科健康診査受診者数：4,531人 ・歯科ドック受診者数：2,395人 ・口腔がん検診受診者数：1,925人 ・訪問歯科健康診査受診者数：238人 ・歯周疾患健康教育 7回 参加者：106人 ・健康相談における歯科相談 20回 参加者：50人 										
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>										
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯と口の健康フェスティバル 令和2年度は中止 ・妊婦歯科健康診査 年12回の実施 令和2年度は中止 ・1歳6か月児歯科健康診査事後指導教室 年8回実施 令和2年度は中止 ・フッ化物塗布（3歳までに3回） 委託医療機関で実施 ・1歳6か月児歯科健康診査 委託医療機関で実施 ・3歳児歯科健康診査 集団健診と個別健診の併用 集団健診 年40回 地域保健センター19回 鳩ヶ谷庁舎 21回 個別健診 委託医療機関で実施 ・歯科健康診査、歯科ドック、口腔がん検診 委託医療機関で実施 										

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、第2次わらび健康アップ計画（2018～2022年度）に基づき、8020歯の健康づくり運動を推進する。 【5年間の重点的な取組（第2次わらび健康アップ計画より）】 ○歯の喪失予防のために、歯周疾患検診の受診率向上を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・受診票送付だけでなく、受診勧奨通知の送付を行う。 ○子どもの頃から歯を健康に保つための生活習慣を身につける。 <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子どもの歯の健康について普及啓発を行う。 ・フッ化物塗布（2歳）の受診率向上のため、未受診児への受診勧奨送付及び送付内容も工夫する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 歯周疾患検診受診率14.2% (節目) 3歳児で定期的にフッ化物歯面塗布をうけている割合37.9%</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(目標とする指標) 歯周疾患検診受診率20.0% 3歳児で定期的にフッ化物歯面塗布をうけている割合50.0%</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<p><歯周疾患検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率12.6% (節目) <p><20歳の歯科疾患予防推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率11.7% <p><フッ化物塗布事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診率44.8%
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<p><歯周疾患検診></p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患検診のポスターを掲示 ・節目対象者全員に歯周疾患検診受診勧奨通知を発送 ・歯周疾患検診とがん検診の受診券を一体型で通知 <p><20歳の歯科疾患予防推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・希望者にはパノラマレントゲン検査を実施 ・成年式に受診勧奨の看板を掲示 <p><フッ化物塗布事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座・赤ちゃん訪問・1歳6か月児健診実施時に周知

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から乳幼児期の歯科保健の推進 ・幼児歯科検診（2歳6か月児歯科健診含）の充実 各健診でのう蝕罹患を低下 ・児童・生徒のう蝕予防の推進 小・中学校での歯科保健の推進 ・成人歯科保健の充実
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 幼児歯科健康診査受診率 3歳児でのう蝕の無い者の割合</p>

	(目標とする指標) 歯科健康診査の受診率 80% 3歳児でう蝕の無い者の割合 90%															
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<p>①母子健康手帳交付時の面接にて啓発チラシ配布、ワンポイントブラッシング指導実施</p> <p>②幼児歯科健康診査（新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月中止）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>健診</th> <th>受診人数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1歳8か月児</td> <td>1,187人</td> <td>95.6%</td> </tr> <tr> <td>2歳6か月児</td> <td>1,136人</td> <td>86.5%</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>1,289人</td> <td>95.9%</td> </tr> <tr> <td>3歳6か月児</td> <td>う蝕の無い者の割合</td> <td>88.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>③小学2年生（3校） 児童191人 保護者172人 「第1大臼歯のむし歯予防」の講話、親子でブラッシング指導を実施。 中学1年生（1校） 児童114人 「歯周病予防について」の講話、ブラッシング指導を実施。</p> <p>④国の示す40・50・60・70歳と30歳（戸田市独自）に対し、成人歯科健診を実施。また当該年度より30・40歳の未受診者に対して再勧奨を実施した結果、受診者の増加につながった。受診者 964人</p> <p>◎歯科健康教育（出前講座、依頼教育、健康教室）を実施 608人 （再掲 オーラルフレイル予防教育 474人）</p> <p>◎いきさわやか相談を実施 40人 （新型コロナウイルス感染拡大防止のため3月中止）</p>	健診	受診人数	受診率	1歳8か月児	1,187人	95.6%	2歳6か月児	1,136人	86.5%	3歳6か月児	1,289人	95.9%	3歳6か月児	う蝕の無い者の割合	88.8%
健診	受診人数	受診率														
1歳8か月児	1,187人	95.6%														
2歳6か月児	1,136人	86.5%														
3歳6か月児	1,289人	95.9%														
3歳6か月児	う蝕の無い者の割合	88.8%														
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた															
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>①母子健康手帳交付時の面接にて歯周病予防の周知、ワンポイントブラッシング指導を実施。パパママ教室では、感染拡大防止策として時間短縮、少人数制のため歯科の話は省略</p> <p>②幼児歯科健康診査を実施 感染拡大防止策として歯科衛生士によるブラッシング指導等は相談者に口頭指導、別日で予約制の個別相談を実施</p> <p>③小学2年生の親子対象に「第1大臼歯のむし歯予防」の講話、ブラッシング指導を実施 中学1年生を対象に「歯周病予防について」の講話、ブラッシング指導を実施。感染拡大防止策として実技に実施なし</p> <p>④30・40・50・60・70歳の対象者に成人歯科健診を実施。30・40歳の未受診者に対して再勧奨を実施予定 歯科健康教育（いきさわやか相談）は、感染症拡大防止のため4月～6月は中止、7月から再開。感染対策を行いながら実施 出前講座や依頼講座の実施については検討中</p>															

[埼玉県南部保健所]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科口腔保健推進事業：会議の開催（1回/年）
関連する指標	(現状を示す指標)

	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<p>歯科口腔保健連携会議の開催</p> <p>日程 令和元年10月17日</p> <p>参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、障害福祉課、 介護保険課、地域包括支援センター等 29名</p> <p>内容 「埼玉県における歯科口腔保健の現状と課題について」 「蕨・戸田地区における埼玉県在宅歯科医療推進整備事業の現状 と他職種連携 Part 2」 グループワーク 「口腔ケアの現状における課題とその解決に向けて」</p>
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>歯科口腔保健連携会議の開催（予定）</p> <p>日程 令和2年10月15日</p> <p>参加者 管内歯科医師会、市保健衛生主管課担当者、障害福祉課、 介護保険課、地域包括支援センター等</p> <p>内 容 「埼玉県における歯科口腔保健について～新しい生活様式への 対応～」 「地域在宅医療推進体制整備事業、蕨戸田地区拠点における現状」 「病院における歯科診療 アセスメントの実際 ～多職種連携の 観点から～」 シンポジウム形式の質疑応答</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった。</p>

2 がん医療

目 標

がん患者を含めた県民が、がんを知り、がんと向き合い、がんに負けることのない社会の実現を図るため、死亡原因の第1位であるがんの予防対策を推進するとともに、医療体制を充実し、がんの罹患率と死亡率の減少を目指します。また、がんに関する情報や医療資源等の情報提供体制及び相談支援体制の整備を図ります。

主 な 取 組

- ・ 全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来、禁煙支援等による予防対策（喫煙による健康被害の回避）の推進
- ・ がん検診及び精密検診の受診率並びに検診の質の向上
- ・ 地域がん診療連携拠点病院を中心とした医療機関の連携
- ・ がん患者とその家族の療養生活の質の向上

実 施 主 体

医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>1 各種がん検診の実施、検診受診率の向上</p> <p>(1) 肺がん結核検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、胃がん内視鏡検診等について、市民の受診機会の拡充等を図るため、引き続き多くの医療機関で毎年6月から翌年2月（大腸がん検診、胃がん内視鏡検診は4月から翌年2月）にかけて実施していく。</p> <p>(2) 肺がん結核検診、胃がん内視鏡検診については、その精度を高めるために二重読影を実施する。</p> <p>(3) がんと診断されたときからの緩和ケアの推進</p> <p>(4) がん登録の推進</p> <p>(5) 個別健診導入により市民の利便性の向上を図る。</p> <p>(6) がん検診の必要性和システムを、より一層広く市民へ周知していく。</p> <p>2 学術講演会の開催</p> <p>(1) がんに関する講演会を実施していく。</p> <p>(2) 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例講演会、勉強会の実施</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 肺がん検診については、111の医療機関で24,369人を実施 二重読影会は年39回開催し15,550件を読影した。 ・ 大腸がん検診については、151の医療機関で38,046人を実施 ・ 乳がん検診についてはセット検診13の医療機関で11,865人を実施。視触診59の医療機関で5,740人を実施 ・ 子宮がん検診については、19の医療機関で23,753人を実施 ・ 胃がん内視鏡検診については、60の医療機関で4,302人を実施 二重読影会は年47回開催し4,302件を読影した。 <p>市民の検診機会の拡充と健康保持の推進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学術講演会（5月29日、6月20日） ・ 地域がん診療連携拠点病院による市民公開講座を後援 ・ 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例勉強会等の実施

自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 各種がん検診の実施、検診受診率の向上 肺がん結核検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮がん検診、胃がん内視鏡検診等について、市民の受診機会の拡充等を図るため、引き続き多くの医療機関で毎年6月から翌年2月（大腸がん検診、胃がん内視鏡検診は4月から翌年2月）にかけて実施していく。 肺がん結核検診、胃がん内視鏡検診については、その精度を高めるために二重読影を実施する。 がんと診断されたときからの緩和ケアの推進 がん登録の推進 個別健診導入により市民の利便性の向上を図る。 がん検診の必要性和システムを、より一層広く市民へ周知していく。 学術講演会の開催 がんに関する講演会を実施していく。 部会、懇話会、カンファレンスでのがん症例講演会、勉強会の実施 <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検診事業においては行政と連携し、市民の安全を最大限に考慮し事業を行っていく。 また、講演会については密を避けるため、オンラインでの開催を検討していく。</p>

[蕨戸田市医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> 乳がん検診及び精密検診制度向上のため、乳がんマンモグラフィー読影認定医を養成する。 蕨市民、戸田市民の胃がん検診と胃がん内視鏡検査の拡大。乳がん検診の充実 埼玉県医師会主催の6がんセミナーへの参加 毎年、年度末に県民健康センターにてがん撲滅に向けてのセミナーを開催している。（胃、大腸、肝臓、子宮、乳腺、肺） 地域がん診療連携拠点病院を中心とした近隣の中核病院と病診連携の会を開催する。 全面禁煙、空間分煙実施施設増加への推進
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん検診を市民に実施 肺がん・胃がん・胃がん内視鏡読影会の実施 胃がん読影勉強会の実施 埼玉県医師会主催のがんセミナーへの参加 がん拠点病院と連携し、緩和セミナーの実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん検診を市民に実施 肺がん・胃がん・胃がん内視鏡読影会の実施 胃がん読影勉強会の実施（令和2年度は中止）

	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県医師会主催のがんセミナーへの参加 ・がん拠点病院と連携し、緩和セミナーの実施
--	---

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会とがん医療連携推進会議の開催(術前術後の口腔ケア) ・がん関連病院との連携推進 ・川口市口腔がん検診による口腔がんの早期発見の推進 ・川口市口腔がん検診受診者の増加 ・口腔がんの啓発のための市民公開講座の開催
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市立医療センター、博慈会記念総合病院、東京医科大学病院等の歯科口腔外科とのがん連携 ・川口市口腔がん検診の実施要件を医師会のがん検診と同条件に変更 ・口腔がん検診の受診率を増やすための周知活動 ・会員に対する口腔がん検診のための研修会を毎年実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市立医療センター、博慈会記念総合病院、東京医科大学病院等の歯科口腔外科とのがん連携 ・がん患者医療連携登録歯科医療機関を増やす。 ・口腔がん検診の受診率を増やすための周知活動 ・会員に対する口腔がん検診のための研修会を実施

[蕨戸田歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会会員の診療所における禁煙・分煙の徹底 ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンターと連携し、がん患者の周術期口腔機能管理を行うための認定歯科医の増加 (研修1～3の終了者の増加) ・地元の病院との連携の会(研修会)への積極的な参加 ・ターミナルの患者さんに対する「口腔ケア」に対応するための研修会への参加による歯科医師のスキルアップ ・戸田中央総合病院からのがん連携紹介患者数の増加
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・国立がんセンター、埼玉県立がんセンター等と連携するために必要な知識を修得した、がん医療連携登録歯科医の増加を図るため、蕨戸田歯科医師として、登録歯科医増加に向けてDVDによる全国共通がん医科歯科連携講習会を開催した。 ・昨年度から引き続き、戸田中央病院と埼玉県歯科医師会の間でがん医科歯

	科連携を図った流れから、がん患者の周術期口腔ケア、口腔管理の体制の構築を進めた。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科医師会会員の診療所における全面禁煙・空間分煙実施の徹底 ・ 国立がんセンター、埼玉県立がんセンター等と連携するために必要な知識を修得した、がん医療連携登録歯科医の増加を図る。(埼玉県歯科医師会主催の全国共通がん医科歯科連携講習会 [今年度より内容が一部改訂] への積極的な参加を促す。) ・ 地域がん診療連携拠点病院との連携構築を目的とした、地域内研修会への会員の積極的な参加を促し、紹介患者の増加を目指す。 ・ がん治療の各ステージにおいて、口腔管理を通して合併症の予防を含めたQOLの向上に努める一方、QOLの低下した終末期の患者さんが、尊厳のある生活を送るために必要な「口腔ケア」まで提供できるよう、緩和ケア等も含めた各種研修会への参加によって歯科医師の知識習得、スキルアップを図る。

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診受診の啓発 ・ 薬局内全面禁煙の推進 ・ がんに関する学術講演会の実施
関連する指標	(現状を示す指標) (目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診受診啓発ポスターの掲示 ・ 薬局内全面禁煙の表示及び禁煙啓発ポスターの掲示
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ がん検診受診の啓発ポスター掲示及び一斉運動の実施 ・ 薬局内全面禁煙の掲示及び禁煙啓発ポスターの掲示 ・ 学術講演会の開催 4回予定 集合型の講演会は中止せざるを得なかった。 令和2年10月27日 オンライン形式により開催 「乳がんとは～診断と治療～最新治療と医薬連携」

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・薬局内の全面禁煙 ・患者個々の薬物療法において、医薬品による重篤な副作用を回避、軽減し医薬品が関係する医療事故を未然に防ぐ。 ・薬剤師会や他団体主催のがんに関する講習会への参加
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・今や2人に1人ががんになる時代 早期発見、早期治療のため、店頭において特定健診、人間ドック等の受診を勧める。 ・薬物乱用 特にタバコ及び大麻の害についての講習会の開催
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・改正健康増進法に基づく受動喫煙対策として薬局敷地内全面禁煙を完全実施している。 ・店頭において、特定健診・人間ドック・がん検診等の受診を勧めている。

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	医療機関薬剤師と連携し、がん患者の入院～退院～外来治療～在宅医療、各期における薬物治療のサポートを継続的に実施できる体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・薬薬連携会議の強化、拡充 ・がん患者へのサポート体制の構築 ・がん領域の合同研修の実施 無菌調剤対応の会営薬局の開設
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田中央総合病院薬剤部との連携会議実施 ・お薬手帳を利用したレジメン等の情報交換 ・戸田中央総合病院薬剤部との薬薬連携研修会実施（1回） ・戸田市薬剤師会学術講演会の実施（3回）
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・がん領域 研修会の実施 ・戸田中央総合病院薬剤部との連携会議の実施 ・お薬手帳を用いた情報連携の深化 ・緩和ケア研修会への参加 ・会営薬局開設の検討 ・市民に対するがん啓蒙活動

[川口市地域保健センター]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	がん検診受診率の向上																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2018年度 (平成30年度)</th> <th>2019年度～2023年 (令和元年度～令和5年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>4,500人</td> <td>前年度を上回る</td> </tr> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>18,000人</td> <td>前年度を上回る</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>36,000人</td> <td>前年度を上回る</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>21,000人</td> <td>前年度を上回る</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>9,000人</td> <td>前年度を上回る</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 胃がん検診は2018年度から胃部レントゲン検診（集団検診）に加え、胃内視鏡検診（個別検診）を追加 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業では、該当者へ無料クーポン券を配布 精密検査結果の把握を進める。 		2018年度 (平成30年度)	2019年度～2023年 (令和元年度～令和5年度)	胃がん検診	4,500人	前年度を上回る	肺がん検診	18,000人	前年度を上回る	大腸がん検診	36,000人	前年度を上回る	子宮頸がん検診	21,000人	前年度を上回る	乳がん検診	9,000人
	2018年度 (平成30年度)	2019年度～2023年 (令和元年度～令和5年度)																
胃がん検診	4,500人	前年度を上回る																
肺がん検診	18,000人	前年度を上回る																
大腸がん検診	36,000人	前年度を上回る																
子宮頸がん検診	21,000人	前年度を上回る																
乳がん検診	9,000人	前年度を上回る																
関連する指標	(現状を示す指標) がん検診受診者数 (目標とする指標) 上記のとおり																	
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	がん検診受診者数 ・胃がん検診 6,191人 ・肺がん検診 24,369人 ・大腸がん検診 37,627人 ・子宮頸がん検診 22,767人 ・乳がん検診 16,008人																	
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた																	
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 個別がん検診 委託医療機関で実施 令和2年度 非常事態宣言中は実施中断 集団がん検診 前期 胃がんレントゲン検診 15回 令和2年度中止 後期 胃がんレントゲン検診 33回 乳がん検診 6回 																	

[蕨市保健センター]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 「健康密度も日本一のまちへ」を目指して、第2次わらび健康アップ計画（2018～2022年度）に基づき、がん検診受診率の向上や禁煙対策等に取り組む。 【5年間の重点的な取組み（第2次わらび健康アップ計画より）】 ○がん検診の受診率向上に取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> がん検診の個別化を進め、他の健診・検診の同時受診も図る。 公民館、地域、関係機関等と連携し、受診の重要性について普及啓発
---	---

	<p>を図る。</p> <p>○禁煙を推進する環境整備を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未成年者による喫煙が身体に及ぼす影響などについての正しい知識の普及啓発を図る。 ・全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度及び禁煙外来、禁煙支援等による予防対策（喫煙による健康被害の回避）の推進 分煙・禁煙の取組を飲食店や店舗など民間の施設に普及啓発を図る。
関連する指標	(現状を示す指標) 年度ごとの取組実績に記載
	(目標とする指標) 肺がん50%、胃がん20%、大腸がん25% 子宮がん30%、乳がん30% 以上
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度受診率（蕨市独自に算出） 肺がん：44.1% 胃がん：6.2% 大腸がん：14.6% 子宮がん：16.3% 乳がん：18.1% ・広報、生涯学習カレンダー、わらび健康アップ計画情報誌等による禁煙推進の普及啓発
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・受診案内を全戸配布および個別検診対象年齢である20歳以上の女性・40歳以上の男性に個別通知し、普及啓発を図る。 ・禁煙推進の普及啓発

[戸田市福祉保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 ・回覧、広報、イベント、ホームページ、SNS等で周知 ・未受診者への受診勧奨 <p>②精密検査受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話による受診勧奨 <p>③喫煙対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙、受動喫煙防止対策の実施 <p>④がん予防教育の実施</p> <p>⑤がん啓発事業の実施</p>
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<p>がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者への個別通知の実施 77,062人に郵送 ・回覧、広報、イベント、ホームページ、SNS等で周知 ・未受診者への受診勧奨 <p>初回通知を送付した者のうち、対象となるがん検診（前立腺を除く）を1つでも受診していない検診がある20歳女性、40歳男女、45歳男女、</p>

	<p>50歳男女、55歳男女、60歳男女（年齢は平成31年4月1日現在） に対して郵送 11,047人</p> <ul style="list-style-type: none"> 受診率（令和元年度 地域保健・健康増進事業報告より） 胃がん6.3%、肺がん8.7%、大腸がん6.9% 子宮頸がん23.8%、乳がん19.6% <p>精密検査受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 精密検査未受診者へ電話による受診勧奨を実施 受診勧奨対象者（未受診者等）532人に対し、電話勧奨843回実施。（電話がつかない者への再電話含む） <p>喫煙対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙防止イベントの実施 参加人数390人 市内飲食店における「戸田市認定禁煙実施店」の登録 現在36店舗 <p>がん啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康福祉の杜まつりにおいてがん啓発ブースを設置 参加人数575人
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>①がん検診受診率の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 対象者への個別通知の実施 回覧、広報、ホームページ、SNS等で周知 未受診者への受診勧奨 <p>②精密検査受診率の向上</p> <p>③喫煙対策の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙防止イベントは、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を鑑み開催を中止し、受動喫煙と健康被害に関する知識の啓発をホームページ及び広報で実施 市内飲食店における「戸田市認定禁煙実施店」の登録店舗（現在36店舗）を増やす。 <p>④がん啓発事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> がん検診受診率50%達成に向けた集中キャンペーン月間（10月）に、健康情報ステーション（市内2か所）で、5大がん啓発ブースを設置

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法の一部を改正する法律の施行に伴い、埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度が令和元年6月1日から開始（埼玉県全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度は令和元年5月末日をもって廃止） 旧認証制度の認証施設に対し、旧認証制度の廃止と新たな認証制度への申請依頼を通知 新たな認証制度について、保健所実施の会議や研修会等を通じ周知を図り、認証施設を増やす。
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証施設 認証数：20施設

自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>令和2年9月末時点 埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証施設 23施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 受動喫煙防止対策に積極的に取り組む施設を認証する「埼玉県受動喫煙防止対策実施施設等認証制度」について周知を図り、認証施設を増やす。

3 精神疾患医療

目 標 心の健康づくりを図るとともに、精神保健に係る相談体制の整備・充実を図ります。また、精神障害者が地域社会の一員として安心して自分らしい生活ができるよう、関係機関と連携し、地域生活支援体制づくりを目指します。

主 な 取 組

- ・精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化
- ・地域生活支援体制の整備
- ・ひきこもり対策の推進
- ・認知症対策の推進

実 施 主 体 医師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会等の開催 ・認知症対策の推進 認知症診療連絡協議会の運営 認知症に係る学術講演会等の開催（認知症対応力向上研修会など）
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会を開催した。 ・認知症対策 認知症診療連絡協議会を運営した。 認知症に係る学術講演会等を開催した。 埼玉県医師会主催の認知症診療対応力向上研修会に参加した。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺対策の推進 うつ病等に係る学術講演会等の開催 ・認知症対策の推進 認知症診療連絡協議会の運営 認知症に係る学術講演会等の開催 (認知症対応力向上研修会など) <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨戸田市医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> うつ病の診療、支援基盤の強化事業への協力 認知症疾患医療センターとの連携と協力 当医師会学術講演会でうつ病及び認知症等の講演会を開催する。 自殺予防のための研修会及び講演会を実施する。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポート医研修会への参加 認知症疾患医療センターと連携し、研修会への参加 学術講演会の開催 「緩和医療におけるメンタルケアー抑うつと不安への対応一」
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 認知症サポート医研修会への参加 認知症疾患医療センターと連携し、研修会への参加

[川口歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> 障害者歯科相談医の登録見直しと研修会開催 重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立を川口市に要望 認知症対策として、県南在宅医療研究会（川口市医師会）との合同講習会
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 川口市心身障害福祉センターわかゆり学園で歯科保健指導研修会を開催 障害支援区分認定審査会に歯科医師参加 重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立を川口市に要望
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> 川口市心身障害福祉センターわかゆり学園で歯科保健指導研修会を開催 障害者歯科相談医を増やす(現状40名) 重度心身障害者を治療するための口腔保健センター設立に向けての勉強会 障害支援区分認定審査会に歯科医師参加 埼玉県歯科医師会で開催される障害者歯科研修会への参加 認知症サポーター講習会受講者を増やす(現状31会員) 埼玉県歯科医師会で開催される認知症支援セミナーへの参加

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>第7期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画において、「認知症施策の推進」として、新オレンジプラン施策に定められた以下の取組を定めている。</p> <p><主な取組></p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 認知症への理解を深めるための普及・啓発 (2) 認知症サポーターの活躍の場の充実 (3) 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供 (4) 認知症初期集中支援チームの利用促進 (5) 認知症の人の介護者への支援 (6) 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 特になし</p> <p>(目標とする指標) 特になし</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 認知症への理解を深めるための普及・啓発として「認知症サポーター養成講座」を開催。また、住民、小中学校、民間企業・団体へ開催を勧奨し講師派遣、DVDの貸出し等を行っている。73回、受講者数2,530人 (2) 認知症サポーターに対しステップアップ講座を開催。11回、207人(延べ人数) 認知症サポーターの活躍の紹介や活動を希望する者を地域包括支援センターへのつなぎを行った。認知症カフェで活躍している認知症サポーター91人 (3) 認知症ケアパス「認知症あんしんガイド」の掲載内容の修正を行い、医療・介護の関係機関および市民に対し新しい情報を提供 新たに大型商業施設、SR、金融機関へ配置し、職域での活用および市民への周知を図った。 (4) 認知症地域支援推進員情報交換会に認知症初期集中支援チーム員の参加を定例とし、認知症初期集中支援チームの活動報告を通して対象者、支援内容の共有や相互の役割を理解することで、利用促進につながっている。新規支援31件 (5) 地域包括支援センター、認知症高齢者相談所において介護者への相談支援を実施
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> (1) 認知症サポーター養成講座の開催。市主催(9月24日、2月18日予定) 住民、小中学校、民間企業・団体への講師派遣、DVD貸出しの実施 (2) 市主催のステップアップ講座(専門医の講義や家族の体験談、ロールプレイを企画)を開催(2日間コース 2月13日・20日予定) 認知症サポーターの活躍の推進として、活躍の場の把握、活動の紹介、地域包括支援センターへのつなぎなど活動を支援する体制整備 (3) 地域包括支援センター(認知症地域支援推進員)が認知症ケアパスを地域のかかりつけ医、ケアマネジャー、職域等に配布し早期発見、早期対応の理解や関係機関間の連携支援を行う。地域資源データベースシステムを構築し、もの忘れ相談医、認知症サポート医、川口市認知症高齢者相談所を掲載。周知の拡充 (4) 認知症初期集中支援チームの機能強化により、地域包括支援センター(

	<p>認知症地域支援推進員）やサポート医、専門医と連携し容態に応じた医療・介護等の支援を行うことで、利用促進を目指す。</p> <p>(5) 地域包括支援センターや認知症高齢者相談所において介護者の相談支援を実施した。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大により、認知症サポーター養成講座の開催が激減し、特に、職域、小中学校開催が困難となっている。会場の確保に苦慮。認知症カフェの開催が困難。地域包括支援センターの個別支援、認知症初期集中支援チームの支援件数が増えている。</p>
--	--

[川口市疾病対策課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉に関する専門相談の実施（医師、心理士） こころの健康に関する講演会の実施（統合失調症、うつ病、依存症等） 家族教室の開催（統合失調症、うつ病） 自殺予防対策事業の実施 （ゲートキーパー研修、リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議） 地域生活支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ソーシャルクラブの実施 支援者の人材育成（研修の開催） ひきこもり対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ひきこもり家族の集いの実施 市民を対象とした講演会の開催
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) ゲートキーパー研修修了者数</p> <p>(目標とする指標) ゲートキーパー研修修了者数</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉に関する専門相談の実施 年間31回 延べ50件 精神障害者訪問支援強化事業の実施 利用者数31人 こころの健康に関する講演会の実施 年間2回実施 参加人数172人 家族教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> 統合失調症 3日間コース 延べ73人 うつ病 3日間コース 延べ29人 自殺予防対策事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ゲートキーパー研修 年間6回 延べ316人 リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議 地域生活支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ソーシャルクラブ 年間44回 延べ313人 関係機関向け研修 年間 4回 延べ138人 ひきこもり対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ひきこもり家族のつどい 年間11回 延べ121人

	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月のこころの健康に関する講演会、ソーシャルクラブ、ひきこもり家族のつどいは開催中止。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化 精神保健福祉に関する専門相談の実施（医師、臨床心理士） 精神障害者訪問支援強化事業の実施 こころの健康に関する講演会の実施（依存症等） 家族教室の開催（統合失調症、うつ病） 自殺予防対策事業の実施（ゲートキーパー研修、リーフレット等の配布、メンタルヘルスチェックシステムの運用等の普及啓発、自殺未遂者支援、自殺対策庁内連絡会議） 地域生活支援体制の整備 ソーシャルクラブの実施 支援者の人材育成（研修の開催） ひきこもり対策の推進 ひきこもり家族のつどいの実施

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>「わらび健康アップ計画（2018～2022年度）」に基づき、休養・こころの健康（自殺対策を含む）を進めていく。</p> <p>○障害者福祉サービスの利用にあたっての相談支援体制の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> こころの健康講座、家族教室の開催 自殺対策での、庁内関係課との連携体制を作る。 妊娠期からのこころの健康への支援体制の強化 <p>→産後うつや愛着形成への相談支援 発達障害等への支援が必要な親子への相談支援（子の二次障害や親の育児ストレス等での精神疾患発症への予防）</p> <ul style="list-style-type: none"> アウトメディアの推進（乳幼児～学童期・思春期） <p>→市全体で、テレビやパソコンなどの電子メディアとの接触時間を減らし、親子の触れ合いやコミュニケーションの時間を増やす。</p> <ul style="list-style-type: none"> 障害福祉サービス関係課及び相談支援事業所との連携体制を強化する。 研修、事例検討等により、対応スキルの向上を図る。 <p>平成30年度に蕨市自殺対策計画を策定</p>
関連する指標	<p>(現状を示す指標) ストレスを感じている人の割合 成人66.5%</p> <p>(目標とする指標) ストレスを感じている人の割合 成人60.0%</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 一般市民向けに広く開催する講座や個々のケースに応じた相談支援により対応 平成27年度から自殺対策として「ゲートキーパー養成講座」を実施し、令和元年度までに累計314名が養成講座を受講 妊娠期からのこころの健康への支援体制強化として、令和元年6月に「蕨市子育て世代包括支援センター（母子保健型）」を設置
自己評価	B：半分程度目標が達成できた

<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民向けに広く開催する講座や個々のケースに応じた相談支援により対応 ・ゲートキーパー養成講座を実施 ・自立支援協議会を中心として、精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築についての協議の場を設置
-----------------------------------	---

[戸田市福祉保健センター・障害福祉課・長寿介護課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康相談の充実 ・福祉や医療機関等の関係機関との連携強化 ・精神障害等に対する正しい知識の普及 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議 ・地域生活支援拠点の検討 ・認知症への理解を深めるための知識の普及・啓発の推進と支援体制の整備
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)こころの健康相談件数</p> <p>(目標とする指標)こころの健康相談件数の増加</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<p>取り組みをすべて実施し、目標指標を達成した。</p> <p>①こころの健康相談を実施した。 相談人数：延べ1577人（前年比+596人）</p> <p>②個別支援において、随時、関連機関（医療機関・障害者相談支援事業所・生活自立相談センター・南部保健所・地域包括支援センター・市役所各課等）と検討し、対応した。</p> <p>③こころの健康教育及び講演会を実施した。 参加人数40人 （内訳：出前講座17人、こころの健康講演会23人）</p> <p>令和3年度からの「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」や「地域生活支援拠点」の設置に向け、地域自立支援協議会において、協議を開始した。 また、各関係機関の役割分担について協議、検討し、明確化した。</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>

<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<p>①こころの健康相談の実施</p> <p>②個別支援において、随時、関連機関（医療機関・障害者相談支援事業所・生活自立相談センター・南部保健所・地域包括支援センター・市役所各課等）と連携し、より個別性の高い支援の実施</p> <p>③こころの健康講演会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を鑑み、開催を中止し、「こころのセルフケアに関する啓発」を目的としたチラシを作成し、町会・自治会へ回覧を実施。また、ゲートキーパー研修は、市内小中学校を対象にオンライン研修を実施</p> <p>地域自立支援協議会を中心に、令和3年度からの「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」や「地域生活支援拠点」の設置に向け、協議を実施</p> <p>上半期中に、地域生活における相談支援機関の中核的な役割を担う機関として、基幹相談支援センター設置の検討を行う。</p> <p>下半期に「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」や「地域生活支援拠点」の設置に向けた具体的な協議を開始する。併せて、日中サービス支援型GHの定期報告を行う。</p>
-----------------------------------	--

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催（1回/月） ・措置入院者の面接（随時） ・支援者支援研修の開催（1回/年） <p>地域生活支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催（1回/年） ・包括ケアシステムに関する協議の場の開催（1回/年） ・包括ケアシステムに関する研修会（1回/年） ・薬物依存症家族のつどい（6回/年） <p>ひきこもり対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり専門相談（6回/年） ・ひきこもり講演会（1回/年） <p>認知症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療連携協議会への参加（2回/年）
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<p>(精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催 9回 ・措置入院者の面接 49件 <p>(地域生活支援体制の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催 11月21日開催 ・包括ケアシステムに関する協議の場の開催 11月21日開催 ・薬物依存症家族のつどい 5回 参加者12名 <p>(ひきこもり対策の推進)</p> <p>ひきこもり専門相談 6回 相談件数10件</p> <p>(認知症関連対策の連携強化)</p> <p>認知症疾患医療連携協議会への参加 1回</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<p>令和2年9月末時点</p> <p>(精神保健福祉相談・訪問支援体制の強化)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・措置入院者フォロー検討会の開催 6回 ・措置入院者の面接 27件 <p>(地域生活支援体制の整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者支援地域協議会代表者会議の開催 12月17日開催予定 ・包括ケアシステムに関する協議の場の開催 12月17日開催予定 ・薬物依存症家族のつどい 2回 参加者5名 <p>(ひきこもり対策の推進)</p> <p>ひきこもり専門相談 0回 相談件数0件</p> <p>(認知症関連対策の連携強化)</p> <p>認知症疾患医療連携協議会に参加</p>

4 感染症対策

目 標 感染症の発生に迅速に対応できるよう関係機関の連携体制の構築を図ります。
また、感染症に関する情報提供体制や相談体制の充実・強化を図ります。

主 な 取 組

- 感染症に関する検査・相談体制の充実
- 感染症対策に関する研修や訓練の実施
- 感染症対策の体制整備

実 施 主 体 医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学術講演会の開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し、専門知識を深める。 • 感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会のホームページに掲載する。 • 埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関を推薦していく。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学術講演会を開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し専門知識を深めた。 • 感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会ホームページに掲載した。 • 埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関が事業に参画した。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学術講演会の開催 川口市医師会主催の感染症関連の学術講演会を開催し、専門知識を深める。 • 感染症サーベイランス 小児科の感染症サーベイランスを実施し、その内容を川口市医師会のホームページに掲載する。 • 埼玉県感染症発生動向調査事業 内科、小児科、泌尿器科、産婦人科の指定届出機関を推薦していく。 <p>※当会では新型コロナウイルス対策については公衆衛生部主導のもと、埼玉県、埼玉県医師会、川口市保健所と連携し、感染拡大防止に努める。</p>

[蕨市医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策に関する研修会の実施 ・感染症発生の際、関係機関との連携体制の強化
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等の流行の際に、南部保健所及び蕨市保健センター、戸田市福祉保健センターとの連携を強化する。 ・「埼玉県南部保健所感染症審査協議会委員」を推薦する。 ・新型コロナウイルス感染症に対しての情報発信と南部保健所との連携を強化する。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等の流行の際に、南部保健所及び蕨市保健センター、戸田市福祉保健センターとの連携を強化する。 ・「埼玉県南部保健所感染症審査協議会委員」を推薦する。 ・医師会に帰国者・接触者外来及び帰国者・接触者相談センターを設置し、医療機関や市民からの新型コロナウイルス感染症に関しての相談に対応し医療機関を受診した患者に対し医師が必要と認めた場合、紹介を受けてPCR検査を実施する。

[川口歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・パンデミック時の対策本部設置運営訓練と関係機関との連携 ・院内感染予防管理に関する研修会の開催 ・集団歯科健診時の感染予防に対する啓発活動
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市保健所との連携強化 ・各医院で行った健康診査に基づき、保健所へ結核感染状況の報告推進 ・新型コロナウイルス感染症に関する最新情報の共有 ・新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するための会員啓発指導
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口市保健所との連携強化 ・各医院で行った健康診査に基づき、保健所へ結核感染状況の報告推進 ・新型コロナウイルス感染症に関する最新情報の共有 ・新型コロナウイルス感染症の院内感染を防止するための会員啓発指導

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関する検査・相談体制の充実 ・感染症対策に関する研修や訓練の実施 ・感染症対策の体制整備
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県歯科医師会主催「医療安全講習会」の周知。 ・蕨戸田歯科医師会健康診断の実施 ・インフルエンザワクチン接種の補助 ・針刺し、切創事故発生後の対応確認と事故報告書の作成及び、感染症対策マニュアル作成については引き続き取組を進めている。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の予防接種実施の推進 ・医療従事者の健康診断実施の推進 ・感染症対策講習会参加の推進 ・感染症対策マニュアル作成 ・感染汚染物質の専門処理業者への廃棄の委託の周知 ・コロナウイルス感染症に対する予防対策の徹底を図り、体制の整備を早急に進める。

[川口薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関する学術講演会の実施、開催 ・かぜ予防の啓発 ・薬局DOTSの実施 ・感染症発生の際の関係機関との連携強化及び情報伝達体制強化
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・学術講演会の開催 令和元年9月26日「呼吸器感染症について」 ・かぜ予防啓発ポスターの掲示
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防の啓発 ・消毒薬、マスク、フェイスシールドの会員への配布 ・感染症発生の際の関係機関との連携強化及び情報伝達体制強化 ・感染症関連の学術講演会の開催2回予定 集合型の講演会は中止せざるを得なかった。 令和2年11月13日オンライン形式により開催 「インフルエンザの診断と治療戦略 COVID-19との鑑別も含めて」

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師会、他団体による感染症対策に関する研修会の参加 ・ 手洗い及び手指消毒のための設備や備品を整備し、調剤前後に必ず実施 ・ 分包機などの医療機器に関して、適切な清掃を定期的に行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3師会及び他団体による感染症に関する研修会への参加
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ マスク、パーテーション等による感染防止対策 ・ エッセンシャルワーカーとしての日頃よりの心構えについて、情報共有を図る。

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬局窓口における相談体制の強化 体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 流行やパンデミックの監視体制の構築 ・ 医薬品の流通及び備蓄体制の構築 ・ 関係各機関との連携、情報交換体制の構築 ・ 夜間休日対応の会営薬局の開設
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 <small>(令和元年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナ関連情報収集 ・ 医薬品、衛生用品等の備蓄体制検討 ・ 消毒マニュアルの作成、配布 ・ マスク品薄時販売店紹介
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 <small>(令和2年度)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症対応のための研修会実施 ・ 新型コロナウイルス感染症流行への対応 ・ 注射針回収事業の検討 ・ 会営薬局開設の検討 ・ 備蓄に関する内規作成 ・ 学校薬剤師による感染症発生状況の情報交換体制の構築

[川口市疾病対策課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①感染症・感染症発生動向調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H I V、性感染症検査 ・感染症発生訓練の実施 <p>②結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業 ・接触者健診、管理検診の実施 ・結核予防費助成事業 <p>③肝炎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業（県への進達業務） ・肝がん、重度肝硬変治療研究促進事業（県への進達業務） ・肝炎重症化予防事業 <p>④普及啓発</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 結核罹患率17.2 DOTS実施率100%</p> <p>(目標とする指標) 結核罹患率12.3(国) DOTS実施率95%以上</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<p>① 感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査（全数報告401件、 定数報告26,623件【1月～12月】） ・H I V、性感染症検査 1) 通常検査：月1回（H I V 206人、梅毒 200人、 クラミジア 173人、B型肝炎 206人、C型肝炎 206人） 2) 休日即日検査：年2回（H I V ）6月-30人 12月 - 100人 ・感染症発生訓練（防護服着脱訓練、マスクフィットテスト実技、 新型インフルエンザ訓練） <p>② 結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業（新規登録結核患者数 174人*潜在性結核感染症含む） DOTS実施 100%、DOTSカンファレンス 6回 ・結核接触者健診（延べ1,265人） ・結核管理検診（延べ464人） <p>③ 肝炎</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業：県への進達業務（新規150件、更新313件） ・肝炎重症化予防事業（フォローアップ通知数55人、案内送付48人） <p>④ H I V検査普及週間、世界エイズデー（ポケットティッシュ配布） 結核予防週間（ボールペン配布）</p>
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<p>① 感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生動向調査（通年） ・H I V、性感染症検査 通常検査：毎月1回実施（H I V、梅毒、B型肝炎、C型肝炎）、 新型コロナウイルス感染症対応のため、4月～7月は中止 休日即日検査：年2回実施（H I V、梅毒） 新型コロナウイルス感染症対応のため、2回とも中止 ・感染症発生訓練の実施（年2回） 新型コロナウイルス感染症対応のため、2回とも中止 <p>② 結核</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DOTS事業、薬局DOTS推進（通年） ・接触者健診、管理検診の実施（通年）

	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人支援（胸部レントゲン検査実施） 新型コロナウイルス感染症対応のため中止 ③ 肝炎対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎治療費助成事業（通年） ・肝がん、重度肝硬変治療研究促進事業（通年） ・肝炎重症化予防事業（通年） ④ 普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・HIV検査普及週間、世界エイズデー（6月、12月） ・結核予防週間（9月） ⑤ 新型コロナウイルス感染症対応
--	--

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>新型インフルエンザ等が発生した場合に、限られた人員の中で、市民生活に必要な行政サービスを継続して提供していくために、優先業務を事前に定め滞りなく業務が遂行できるように「蕨市業務継続計画＜新型インフルエンザ等編＞」を策定</p> <p>・平成30年11月 蕨市新型インフルエンザ講演会を職員対象に実施</p>
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関主催の研修会への参加
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大により、蕨市業務継続計画に準じた対応を実施

[戸田市立市民医療センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>②感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト更新） ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・庁内会議の開催 ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 ・小中学校、保育園等への周知
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 令和元年11月8日 <p>②感染症対策の体制整備</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト更新） ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・新型インフルエンザ等対策推進調整会議の開催 令和2年1月23日、1月31日、2月26日 ・新型コロナウイルス対策本部会議の開催 令和2年2月21日・28日、3月11日・23日・26日 ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等 ・小中学校、保育園等の関連部署への周知
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>①感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザ等対策訓練実施 <p>②感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡網の整備（メーリングリスト更新）。 ・新型インフルエンザ等の対策の強化 ・庁内会議の開催 ・市のHP・広報・ツイッター・フェイスブック等での周知を実施 ・小中学校、保育園等の関係部署への周知

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>感染症に関する検査・相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性感染症の検査の実施（HIV、梅毒、クラミジア、B型肝炎、C型肝炎） 1回/月 ・HIV即日検査の実施 1回/月 ・感染症に関する相談 随時 <p>感染症対策に関する研修や訓練の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内感染症担当者連携会議 1～2回/年 ・防護服着脱訓練 1回/年 ・感染症研修会 1回/年 <p>感染症対策の体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管内感染症担当者会議 年1回 ・管内市担当者緊急連絡網の更新 1回/年 ・感染症発生時の連絡訓練 1回/年（国、県、保健所、医療機関） （毎年11月頃）
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<p>(感染症に関する検査・相談体制の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性感染症検査 HIV 検査 190 件 (再掲：即日検査 61 件) <li style="padding-left: 2em;">梅毒検査 130 件 クラミジア 127 件 <li style="padding-left: 2em;">B 型肝炎 130 件 C 型肝炎 130 件 <li style="padding-left: 2em;">HTLV-1 1 件 ・ 感染症に関する相談 254 件 <p>(感染症対策に関する研修や訓練の実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症研修会 2 月 19 日 (管内関係機関を対象に新型コロナウイルス感染症対応について実施) ・ 防護服着脱訓練 11 月 20 日、29 日、12 月 24 日実施 <p>(感染症対策の体制整備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内感染症担当者会議 10 月 8 日実施 (麻しん発生時の対応確認他) ・ 感染症発生時の連絡訓練 11 月 8 日実施 (管内関係病院・県担当)
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<p>(感染症に関する検査・相談体制の充実)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 性感染症の検査の実施 (HIV、梅毒、クラミジア、B型肝炎、C型肝炎) 1 回/月 ・ HIV 即日検査の実施 1 回/月 ・ 感染症に関する相談 随時 <p>(感染症対策に関する研修や訓練の実施) ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内感染症担当者連携会議 1 回 (管内感染症担当者会議と併せて実施予定) ・ 防護服着脱訓練 1 回 (所内職員を対象に実施予定) ・ 感染症研修会 1 回 (管内感染症担当者会議と併せて実施予定) <p>(感染症対策の体制整備) ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内感染症担当者会議 1 回 ・ 感染症発生時の連絡訓練 (国、県、保健所、医療機関) 1 回 (予定) <p>※ 新型コロナウイルス感染症拡大により、研修、会議を縮小して実施予定</p>

5 災害時医療

目 標	大規模災害が発生した場合には、限られた医療資源を最大限有効に活用し、発災後の時間経過に応じた適切な医療を提供します。 そのため、平常時から災害を念頭に置いた関係機関や団体との連携体制を構築します。
------------	---

主 な 取 組	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時対応マニュアル等の策定 ・災害時医療に関する研修や訓練の実施 ・災害時医療連携体制の強化 ・地域災害保健医療対策会議等の開催 ・災害時における保健衛生活動体制の整備 ・事業継続計画（BCP）の策定
----------------	---

実 施 主 体	医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所
----------------	----------------------

[川口市医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理体制の充実、強化 ・各種勉強会の開催、参加 ・川口市主催の防災訓練に参加
関連する指標	(現状を示す指標)
関連する指標	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害医療郡市担当理事会 令和2年1月9日 ・JMAT研修 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・川口市主催の防災訓練 令和元年11月3日
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康危機管理体制の充実、強化 ・各種勉強会の開催、参加 ・川口市主催の防災訓練に参加 ※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様

[蕨田市医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田市平日夜間、休日急患診療所に非常用発電機を設置し、大規模災害時の拠点とする。 ・災害時の初期救急医療班を構築し訓練を実施し、実際に活動できるようにする。 ・蕨市、戸田市、保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議する。
関連する指標	(現状を示す指標)

	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蕨市、戸田市、南部保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議し及び研修会等に参加する ・ 戸田中央総合病院の大規模災害訓練に参加する。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災無線を再整備する。 ・ 災害時の通信手段としてMCA無線（トランシーバー）を購入し、医師会と蕨市、戸田市、蕨・戸田消防、及び蕨・戸田市内の救急病院に配備し定期的に実践練習をして災害時に備える。 ・ 蕨市、戸田市、南部保健所、消防等の関係機関と災害時の救急医療体制を協議し及び研修会等に参加する。

[川口歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時連絡手段の一つ携帯電話一斉メール配信システム「eメッセージ」の充実 ・ 川口市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練 特に医療救護は、災害コーディネーターの医科の先生方との連携 ・ 災害時歯科医療に関する研修会の開催
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 携帯電話一斉メール配信システム「eメッセージ」の活用 ・ 災害対策本部立ち上げ訓練の実施 ・ 川口市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練の実施 ・ 埼玉県防災連絡協議会への参加
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災連絡網の更新 ・ 9都県市総合防災訓練への参加、医療救護及び身元確認訓練の実施 ・ 埼玉県防災連絡協議会への参加 ・ 災害時に必要とされる歯科の活動を理解してもらうため、危機管理課以外の川口市6部局8課の課長クラスにレクチャー

[蕨戸田歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時歯科活動マニュアルを作成し全会員に配布及び内容の周知 ・ 災害時安否確認システムを構築し、各医療機関の被害状況の把握及び診療可能かどうかの確認 ・ 安否確認システムを利用した訓練の実施 ・ 年1回の県警、歯科医師会、医師会、消防、行政等参加の防災訓練 ・ 歯科医療救護活動訓練の実施 ・ 歯科医療救護活動のための必要備品の備蓄 ・ 蕨市及び戸田市との歯科医療救護活動に関する協定の締結
---	---

	<ul style="list-style-type: none"> 災害時歯科医療のための講習会及び実習の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会災害時安否確認システム登録の周知 防災連絡協議会への出席 災害時歯科医療備蓄品の確認と整備について、検討を進めた。 災害歯科保健医療の展開に向けて、関係機関や関係団体との連携をさらに深めていく必要がある。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関、団体（保健所、市町、医師会、薬剤師会、医療機関等）と「顔の見える関係」を形成し情報収集、共有体制を整備する。 埼玉災害時安否確認システムの参加会員を増やす。 災害時歯科医療備蓄品の確認と整備 戸田市防災基本条例検討市民会議への参加。

[川口薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 災害時医療に関する研修の実施 災害対応に関する研修の実施 災害時医療連携体制の強化
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 災害対応に関する研修会の開催 令和2年2月3日「川口市危機管理部防災課より川口市の防災の現状」
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 災害対応、災害医療対応研修会の実施 関係機関との連携、情報伝達体制の強化 AEDの普及 集合型の研修会は開催が困難

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組とスケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 災害時医療に関する研修会への参加 災害時、被災地への派遣 災害時対応マニュアル等の策定 災害時医療連携の体制強化
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・3師会において災害時の薬剤師派遣体制整備 ・蕨市と災害時の協定を締結予定であったが延期 ・薬剤師の研修会を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により研修会等すべて中止
自己評価	C：ほとんど達成できなかった
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・蕨市と災害時における体制について協議予定

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	発災直後から急性期にかけて地域防災計画と連動して行動する仕組の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・被災時を想定した連絡網の作成 ・戸田市防災課、医療センターとの連携 ・協定の再定義 ・受援体制の確立と役割分担 ・災害時拠点、備蓄センターを兼ねた会営薬局の開設 薬局間で連携を取り、相互に補完しながら早期に通常業務を再開できるようにする仕組みの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・会員薬局への事業継続計画（BCP）の策定の支援
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時連絡網の稼働（稼働実績2回） ・情報蒐集体制の整備（被災状況、安否確認等確認体制整備） ・災害拠点薬局（仮称）の整備（順次進行中） ・「災害時活動マニュアル」の作成及び会員への周知（従事進行中） ・災害拠点薬局との文書取り交わし
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時連絡網の機能強化 ・災害時の役割分担の具体化 ・災害拠点薬局（仮称）の整備 ・「災害時活動マニュアル」の作成及び会員への周知 ・防災用品の確保 ・会営薬局開設の検討

[川口市保健総務課]

具体的な取組 と スケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画や協定等に基づく具体的な連携強化 例：医療救護初動マニュアルの作成 ・2次保健医療圏ごとに開催される地域災害保健医療対策会議及び地域災害保健医療調整会議への参加
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)

年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<p>○埼玉県南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議（平時版）への参加</p> <p>○保健部における災害時の体制、発災から1か月までの災害スケジュール、班ごとのアクションカードの検討</p> <p>○医師会との災害時の協力体制に関する協議</p> <p>○防災関連備品の検討と購入</p> <p>○9月6日に埼玉県南部保健所と川口市保健所で災害合同訓練を実施</p> <p>○9月18日～9月27日に台風第15号の被災支援として、千葉県安房健康福祉センターへ保健師等と調整員を派遣</p> <p>○12月19日に埼玉県南部保健所と川口市保健所合同で、健康危機管理研修（大規模災害に係る講演を含む）を開催</p>
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<p>○埼玉県南部地域保健医療圏・地域災害保健医療調整会議（平時版）への参加</p> <p>○保健部における災害時の体制、発災から1か月までの災害スケジュール、班ごとのアクションカードの確定</p> <p>○保健部における災害時の新体制を踏まえた市地域防災計画の改訂</p> <p>○防災関連備品の検討と購入</p>

[蕨市保健センター]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	平成26年度策定の「蕨市地域防災計画」に基づき、研修会への参加や所内の訓練の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	・市主催の防災訓練への参加
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	・市主催の防災訓練への参加

[戸田市立市民医療センター]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と協議を行い、現行の災害時対応マニュアル等の見直しを行う。 保健所等が実施する災害時医療に関する研修や訓練に積極的に参加するとともに、関係機関による訓練を実施する。 災害時医療体制の整備のため、関係機関による会議を必要時開催する。 関係機関と協議を行い、災害時における保健衛生活動体制を整備する。 救護所機能を強化するために、医薬品や食糧、毛布等の備蓄及び可搬式発電機の配備を行う。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 災害時におけるトリアージ訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図った。 災害時医療に関する会議や研修に参加し、関係機関との連携推進を図った。 救護所に備蓄する医薬品等の検討を行った。
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 救護所機能を強化するために、医薬品や食糧、毛布等の備蓄及び可搬式発電機の配備を行う。 災害時医療に関する会議や研修に参加し、関係機関との連携推進を図る。 陰圧テント設置訓練を実施し、職員の対応能力の向上を図る。

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域災害保健医療調整会議の設置 平成31年度～ 南部保健所所内体制整備（健康危機管理マニュアルの更新、備蓄物品・防災無線等の整備、職員訓練の実施） 平成30年度～ 継続 健康危機管理研修（感染症対策等を含む）の実施 平成30年度～ 継続 EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施 平成30年度～ 継続 管内市をはじめとする関係機関主催の会議、研修等への参加及び協力 平成30年度～ 継続 医療機関向けBCP（業務継続計画）策定支援研修 平成30年度～ 医療機関向け医療安全研修（防火、防災等を含む） 平成30年度～ 継続
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 南部地域保健医療圏 地域災害保健医療調整会議の開催 令和元年5月20日 • 3保健所合同健康危機管理訓練の実施 令和元年11月25日 • 健康危機管理研修の開催 令和元年12月19日 • 南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制訓練の実施 令和元年12月10日 • EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施 年4回実施（医療整備課）の周知及び協力 • 病院BCP（業務継続計画）策定研修会 令和元年11月19日 • 医療機関向け医療安全研修会の開催 令和元年9月24日 • 所内職員対象の災害用機材、防災無線等の使用訓練 令和元年5月、6月、9月、令和2年1月 • 所内健康危機管理マニュアル等の更新 随時
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 南部保健医療圏地域災害保健医療調整会議の開催 令和2年7月31日 • 健康危機管理訓練の実施 令和2年11月 • 医療機関向け医療安全研修 令和2年9月24日 • 医療機関向けBCP（業務継続計画）策定研修会 令和2年11月 • 南部保健医療圏災害時小児周産期医療体制訓練の実施 令和2年12月 • EMIS（広域災害救急医療情報システム）入力訓練の実施 年4回実施（医療整備課）の周知及び協力 • 所内職員対象の災害用機材、防災無線等の使用訓練 令和2年6月、7月、10月 • 所内健康危機管理マニュアルの更新 随時

6 在宅医療の推進

目 標

在宅での療養を希望する患者が、住み慣れた地域で必要な医療を受けるため
 (1)在宅療養に向けた退院支援 (2)日常の療養生活の支援 (3)急変時の対応
 (4)患者が望む場所での看取りを目指し、地域における医療や介護の多職種連携
 を図りながら、24時間体制で在宅医療が提供される体制を構築します。

主 な 取 組

- ・地域における退院支援の充実
- ・在宅医療に関する各種情報の公表・提供
- ・多職種連携による患者・家族支援の推進
- ・医療・介護関係者の研修会の開催
- ・在宅医療・介護に関する相談の充実
- ・地域住民への普及啓発

実 施 主 体

医師会、歯科医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 在宅医療部会における講演会の実施 県南在宅医療研究会の開催（介護事業者、ヘルパー等との連携方策、勉強会等の実施） ・川口市在宅医療サポートセンターの運営 地域の方々が住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるよう、在宅医療・療養に関する相談に対応し、在宅医療の連携拠点としてさらなる充実を図る。 ・川口脳卒中地域連携研究会、県南在宅医療研究会（がん患者等）、認知症診療連絡協議会を「川口地域包括ケア連絡協議会」として統合し、患者にとって切れ目のない医療・介護サービスの充実を図る。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療部会の開催 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・県南在宅医療研究会の開催 新型コロナウイルス感染拡大により延期 ・川口市在宅医療サポートセンターを運営し、後方支援ベッドの管理や、ケアマネージャー等からの相談に迅速に対応した。 ・埼玉県南部脳卒中地域連携研究会を開催した 令和元年7月16日 ・認知症診療連絡協議会を開催した 令和2年2月5日
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療の推進 *在宅医療部会における講演会の実施。

	<p>* 県南在宅医療研究会の開催（介護事業者、ヘルパー等との連携方策、勉強会等の実施。）</p> <ul style="list-style-type: none"> 川口市在宅医療サポートセンターの運営 地域の方々が住み慣れた地域で安心して在宅医療が受けられるよう、在宅医療・療養に関する相談に対応し、在宅医療の連携拠点としてさらなる充実を図る。 川口脳卒中地域連携研究会、県南在宅医療研究会（がん患者等）、認知症診療連絡協議会を「川口地域包括ケア連絡協議会」として統合し、患者にとって切れ目のない医療・介護サービスの充実を図る。 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>
--	---

[蕨戸田市医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 当医師会の訪問看護ステーションと周辺の訪問看護ステーションの連携の推進 県南在宅研究会に参加し、在宅医療活動を行っていく。 蕨、戸田市地区介護保険施設と医療機関との連携の推進 多職種連携の研修会、交流会の実施 在宅医療の提携と連携に関する実態調査への協力 県医師会在宅医療研修会への参加 ACPの普及・啓蒙 緩和ケアの充実
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <hr/> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療拠点窓口事業 医療・介護の相談 各市の協議会・研修等に参加し啓発活動を行う 往診医の登録・リスト化 在宅療養支援ベッドの確保・5箇所協力病院が輪番で対応 ICTによる医療、介護連携の推進 多職種連携の会の開催 「さあ始めよう人生会議」上映会開催 「ピア」上映会・グループ討議 在宅緩和ケア充実支援事業の一環として国立がんセンター主催の研修会に参加 がん拠点病院と地域の連携を構築する。 埼玉県在宅医療連携拠点協議会「さいれん会」発足 嚥下・摂食のチーム「おかわりの会」発足 蕨市自立支援型ケア会議にコメンテーターとして参加 蕨市・戸田市「健康まつり」参加 脳トレゲーム・「自分らしく生きるために・・・」リーフレットの配布など地域の医師と啓蒙活動を行う。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療拠点窓口 医療・介護の相談 往診医の登録・リスト化

	<p>在宅療養支援ベッドの確保・5箇所の協力病院が輪番で対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICTによる多職種連携 ・多職種連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> 「さあ始めよう人生会議」DVD随時貸し出し中 「連携ネットカフェ」ZOOMにて企画、開催 ・在宅緩和ケア充実支援事業の一環として、がん拠点病院と地域の連携を構築する。オンラインでの「緩和ケアカフェ」開催検討中 ・第2回埼玉県在宅医療連携拠点協議会「さいれん会」研修会開催準備 ・埼玉県南部地域保健医療・地域医療構想協議会 在宅医療部会 参加 ・南部保健医療圏 難病対策地域協議会 参加
--	---

[川口歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・川口歯科医師会内に在宅歯科医療研究会を開設 在宅歯科医療推進委員会へ変更 ・かかりつけ歯科医の在宅歯科医療への推進 ・医師会在宅医療研究会との連携 ・介護医療関係機関とのネットワークシステムの構築 ・歯科医師会内部での講習会開催 ・関連機関との研修会開催 ・市民公開講座の開催
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <hr/> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療推進拠点窓口(川口訪問歯科センター)の充実 ・講演会「ベッドサイドの口腔ケア」を開催 ・訪問看護ステーションとの連携 ・川口市地域包括ケア会議への参加 ・自立支援型地域ケア会議への参加 ・包括支援センターとの連携強化 ・MCS(メディカルケアステーション)の活用 ・多職種との連携強化 ・病院に入院している患者さんへのアセスメントを実施
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅歯科医療推進拠点窓口(川口訪問歯科センター)の充実 ・訪問看護ステーションとの連携 ・川口市地域包括ケア会議への参加 ・自立支援型地域ケア会議への参加 ・包括支援センターとの連携強化 ・MCS(メディカルケアステーション)の活用 ・多職種との連携強化 ・市内の病院で退院時アセスメントを行い、退院後も通院できない患者さんのフォローアップを図る。

[蕨戸田歯科医師会]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会開設の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図る。 それに対しポスター及びパンフレットを用いて啓発を行う。 地域連携の方法の一つとして、MCSを有効利用していく。 在宅歯科診療を行う歯科医院増加のための一助として、訪問歯科診療に必要な装備の充実を図る。 必要不可欠な、そしてより安全な在宅歯科診療を行うために、該当研修会への参加による歯科医師のスキルアップを図る。 歯科医師会として、在宅療養支援診療所に協力できる体制の構築を行っていくことに関する情報の収集を行い、該当チームづくりを行う。 地域包括ケア会議に積極的に参加し、蕨市・戸田市における包括ケアの必要性を多職種で考えていくよう努力する。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>窓口受電からの訪問歯科診療 28件 戸田リハ病院アセスメントからの訪問歯科診療 154件 中島病院アセスメントからの訪問歯科診療 5件</p> <p>(目標とする指標)</p> <p>窓口受電からの訪問歯科診療 30件 戸田リハ病院アセスメントからの訪問歯科診療 100件(現状維持) 中島病院アセスメントからの訪問歯科診療 10件</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会開設の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図った。それに対しポスターおよびパンフレットを用いて啓発を行なった。 地域連携の方法の一つとして、MCSの利用が増加した。 在宅歯科診療を行う歯科医院増加のための一助として、訪問歯科診療に必要な装備の購入を行った。 より良質な在宅歯科診療を行うために、研修会の開催、学会参加による歯科医師のスキルアップを図った。 病院における拠点DHのアセスメント拡大のための啓発を行った。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県歯科医師会拠点事業の「在宅歯科医療連携推進窓口」連携による供給の拡大を図る。 「在宅歯科医療連携推進窓口」のポスターおよびパンフレットを用いて啓発を行う。 地域連携の方法の一つとして、さらにMCSの利用が増やす。 在宅歯科医療に必要な装備のさらなる充実を図る。 より良質な在宅歯科診療を行うために、研修会の開催、学会参加による歯科医師のスキルアップを図る。 病院における拠点DHのアセスメント拡大のための啓発を行う。

[川口薬剤師会]

<p>具体的な取組と</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する研修会の開催 在宅医療に関する情報の公表、提供
----------------	--

<p>スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携構築目的の研修会の開催 地域包括ケアシステム構築への協力 地域住民への啓発活動（公開講習会の開催）
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療に関する学術講演会の開催 平成31年4月23日「在宅における輸液の考え方」 令和元年5月21日「在宅の対応で保険薬局が留意すること」 令和2年2月20日「在宅医療で医師が薬剤師に期待すること」 在宅医療支援薬局リスト平成31年度版を関係機関へ配布 公開講習会（市民講座）の開催 令和元年6月15日、11月16日 自立支援型地域ケア会議（9か所）への講師派遣
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 疾病の病態、診断、治療に関する講演会の開催 10回予定 集合型の講演会は開催困難 オンライン形式により開催 在宅医療支援薬局リストの開催機関へ配布 公開講習会の開催 2回開催予定・・・中止 地域ケア会議（9回）への講師派遣

[蕨市地域薬剤師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療研修会への参加 多職種における研修会への参加 在宅を行える薬局の充実化 地域包括支援センター運営協議会への参加 地域包括ケアシステム（蕨市第一包括、蕨市第二包括）への参加連携
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3師会による合同研修会 市民対象の介護公開講座
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携の会に参加 埼玉県薬剤師会の在宅関連の研修会への参加 日本緩和医療薬学会主催の学術大会に参加

[戸田市薬剤師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>在宅調剤応需薬局数の充足</p> <ul style="list-style-type: none"> 在宅担当薬剤師情報交換会の実施 在宅関連研修の実施 薬局向け相談窓口の設置 多職種向け窓口の設置 <p>地域包括ケアシステムへの参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステム推進会議への参加
---	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアセンター、蕨戸田在宅医療支援センターとの連携 ・市民相談窓口の設置 在宅医療支援体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・無菌調剤室を備えた会営薬局の開設
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅担当薬剤師情報交換会の実施（1回実施） ・在宅関連研修の実施（1回実施） ・地域包括ケア会議への参加（自立支援型、推進会議） ・市民相談窓口の設置（HP上に窓口薬局を掲載） ・戸田中央病院薬剤部を通じ、地域連携室との情報共有
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅担当薬剤師の情報交換会の実施 ・在宅関連研修会の実施 ・地域包括ケア会議への参加 ・会営薬局開設の検討 ・戸田中央病院薬剤部を通じ、地域連携室への情報伝達、相談体制の構築

[川口市疾病対策課]

具体的な取組とスケジュール <small>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携による患者・家族支援の推進 南部保健医療圏（埼玉県南部保健所・川口市保健所所管区域）難病対策地域協議会の設置（平成30年11月1日設置） ・医療・介護関係者の研修会の開催 ・市民向け在宅医療講演会
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 (令和元年12月24日 行政機関職員17名出席) ・南部保健医療圏難病対策地域協議会 (令和2年1月30日 委員23名出席) ・医療・介護関係者の研修会 難病相談支援者支援研修会(令和元年5月23日 28名出席) 「在宅人工呼吸器・在宅酸素に関する日頃の備え等について」 難病相談支援者支援研修会(令和元年8月30日 27名出席) 「難病患者の災害対策」 難病相談支援者支援研修会(令和2年1月28日 72名出席) 「神経難病の医学的基礎知識、難病に関する福祉制度について」 ・市民向け医療講演会 医療講演会（令和元年11月28日 54名出席） 「川口市難病医療講演会～みんなで学ぶパーキンソン病～」
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた

<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 (令和3年1月28日実施予定) ・南部保健医療圏難病対策地域協議会 (令和2年12月実施予定) ・医療・介護関係者の研修会 難病相談支援者支援研修会(令和3年1月25日実施予定) ・市民向け医療講演会 医療講演会(コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
-----------------------------------	--

[川口市長寿支援課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>第7期川口市高齢者福祉計画・介護保険事業計画において、「在宅医療・介護連携の推進」として、医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に利用できるようにするため、令和2年度までに次の取組を実施し関係者の連携と支援体制整備を進めるよう定めている。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域包括ケア連絡協議会による課題の検討 (2) ICTによる医療・介護関係者間の情報連携の推進 (3) 在宅医療サポートセンターによる相談支援 (4) 在宅医療・介護関係者の研修
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) 特になし</p> <p>(目標とする指標) 特になし</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 地域包括ケア連絡協議会幹事会において、ACPの市民啓発の具体的な進め方として松戸市の「まちっこプロジェクト」の視察や川口市での進め方について検討を行った。(6月27日、9月26日、1月23日) (2) 地域包括ケア連絡協議会幹事会において、医療介護専用SNS「メディカルケアステーション」の運用方法を協議している。また、市主催自立支援型地域ケア会議において、医療介護専用SNS「メディカルケアステーション」をケアマネジャーに対して説明を実施。9会場216人 (3) 川口市在宅医療サポートセンターの機能、支援内容を地域包括支援センター、ケアマネジャー等に周知し、利用促進に努めている。 (4) 南部保健所・蕨市・戸田市との共催による「在宅医療講演会」(11月12日 戸田市上戸田地域交流センター)「多職種連携の会」(2月6日 蕨市民会館)を開催
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ol style="list-style-type: none"> (1) 地域包括ケア連絡協議会幹事会の開催。ACPの市民啓発、「メディカルケアステーション」の運用、「入退院支援ルール」についてについて検討中。(7月2日、次回11月の開催予定) (2) ケアマネジャーに対し医療介護専用SNS「メディカルケアステーション」の利用方法を説明する。 (3) 川口市在宅医療サポートセンターの機能、支援内容を地域包括支援センター、ケアマネジャー等に周知し、利用促進に努める。市民に対しチラシを配布 地域資源データベースシステムを構築し、川口市在宅医療サポートセンターを掲載。周知の拡充 (4) 南部保健所・蕨市・戸田市との共催により「多職種連携の会」(1月

	<p>28日予定 フレンドィア) の開催</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大により、南部保健所・蕨市・戸田市との共催による「在宅医療講演会」中止</p>
--	---

[蕨市介護保険室]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会、歯科医師会、薬剤師会や介護保険事業者等、在宅医療と介護に携わる関係者が参加する会議を開催し、在宅医療・介護連携の現状と課題を抽出しその対応策等の検討を行う。 ・在宅医療・介護関係者からの相談窓口である蕨戸田市在宅医療支援センターの運営を蕨戸田市医師会へ委託し、医療・介護関係者からの相談の受付及び情報提供並びに関係者間の連携支援を行う。 ・医療・介護関係職種を対象とした多職種研修会を行い、在宅医療と介護の連携について理解を深めるとともに、地域で高齢者支援に携わる専門職同士の顔の見える関係づくりが進むよう支援していく。 ・在宅での看取りや在宅医療・介護サービスに関する市民向けの講習会等を実施し、普及啓発に努めていく。
関連する指標	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
年度ごとの取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・南部保健所、川口市、戸田市と共催で「多職種連携の会」及び「在宅医療講演会」を開催 医療・介護関係者間のワークショップや映画鑑賞、市民向けの啓発を行った。 ・戸田市及び地域の医療介護関係者と開催している「医療・介護連携ネットワーク会議」においては、MSCの状況、緩和ケアにおける地域連携、台風等災害時における対応について話し合った。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携の会（1月実施予定） ・在宅医療講演会（コロナにより開催見送り） ・医療・介護連携ネットワーク会議 （年度2回を予定 第1回は11月に開催）

[戸田市長寿介護課]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>在宅医療・介護連携推進事業における（ア）～（ク）の8項目の事業に取り組みながら、医療・介護関係者間の顔の見える関係づくりを進める。</p> <p>（ア）市内医療機関・介護保険事業所情報のリスト化</p> <p>（イ）医療・介護連携ネットワーク会議の開催</p> <p>（ウ）在宅療養支援ベッドの確保。往診医や患者情報の登録</p> <p>（エ）ICTシステム（メディカルケアステーション（MCS））の利用促進</p> <p>（オ）蕨戸田市在宅医療支援センターとの連携強化</p> <p>（カ）医療・介護関係者の研修会の開催（保健所・川口市・蕨市共催）</p> <p>（キ）市民向け講演会の開催（保健所・川口市・蕨市共催）</p> <p>（ク）二次医療圏域での情報共有。研修・講演会の共同開催</p>
関連する指標	(現状を示す指標)

	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> 市内で在宅医療を担う機関のリストとマップを更新し（「医療機能情報提供システム」より抽出）市のホームページに公開した。 令和元年10月及び令和2年2月に蕨市と合同で、「医療・介護連携ネットワーク会議」を開催し、在宅医療と介護について情報共有、課題抽出及び対応策の検討に加え、MCS（メディカルケアステーション）の運営状況及び課題について検討を行った。 蕨戸田市在宅医療支援センターと連携しながら、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいる。 南部保健所、川口市、蕨市との共催により、令和2年2月に医療介護関係者向けの「多職種連携の会」にて、「ピア まちをつなぐもの」と題した在宅医療、多職種連携、看取り等をテーマにした映画の上映を実施。上映後に映画の内容を踏まえて各々の経験を照らして感じたこと、自身の職種が取り組めること等についてのグループワークを実施し、情報交換・情報共有を行った。 南部保健所、川口市、蕨市との共催により、令和元年11月に市民向けの「在宅医療講演会」（テーマ：中島病院院長による「死に際の生き様～本人の意思を尊重した医療ケア～」）を実施した。 市内の医療機関と介護施設の懇談会を令和元年6月に開催し、双方の顔の見える関係づくりを進めた。
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> 年度末に市内で在宅医療を担う機関のリストとマップを更新し、市のホームページにおいて公開する予定（作成に当たっては、「医療機能情報提供システム」を活用する予定） 蕨市と合同で、「医療・介護連携ネットワーク会議」を2回開催し、在宅医療と介護について情報共有及び課題抽出等を行う予定 蕨戸田市在宅医療支援センターを中心に、在宅療養支援ベッドの確保等に取り組んでいく予定 南部保健所、川口市、蕨市との共催により、11月に市民向けの「在宅医療講演会」開催※新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、令和2年度は中止を決定した。 南部保健所、川口市、蕨市との共催により、医療介護関係者向けの「多職種連携の会」を令和3年2月に開催する予定

[埼玉県南部保健所]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携による患者・家族支援の推進 南部保健医療圏（埼玉県南部保健所・川口市保健所所管区域）難病対策地域協議会の設置（平成30年11月1日設置） 医療・介護関係者の研修会の開催 南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会の開催 多職種連携の会 関係職員及び専門職向け研修会 市民向け在宅医療講演会
関連する指標	(現状を示す指標)

	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 (令和元年12月24日 行政機関職員 17名出席) ・ 南部保健医療圏難病対策地域協議会 (令和2年1月30日 委員23名出席) ・ 難病患者地域支援事業及び小児慢性特定疾病 長期療養児教室 (難病 令和2年2月3日 患者・家族7名、関係者1名出席) (小児 平成元年11月1日 患児・家族9名、関係者16名出席) 「交流ひろば～音楽とおしゃべりで心もからだもリフレッシュ～」 ・ 南部地域保健医療 地域医療構想協議会 在宅医療部会の開催 令和元年5月24日 ・ 市民向け在宅医療講演会 令和元年11月12日 ・ 多職種連携の会 令和2年2月6日 ・ 蕨戸田市メディカルケアステーション (MCS) に登録し、関係機関と情報共有
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南部保健医療圏難病患者等地域支援連絡会 1回 (12月開催予定) ・ 南部保健医療圏難病対策地域協議会 1回 (1月開催予定) ・ 難病相談支援者支援研修会 1回 (開催予定) ・ 難病患者地域支援事業 1回 (開催予定) ・ 小児慢性特定疾病 長期療養児教室 2回 (10, 11月) <p>*上記については、新型コロナウイルス感染症拡大により、計画を変更する場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南部地域保健医療・地域医療構想協議会在宅医療部会の開催 令和2年7月10日 ・ 多職種連携の会 令和3年1月 ・ 関係機関、専門職向け研修会 令和2年12月 ・ 蕨戸田市メディカルケアステーション (MCS) に登録し、関係機関と情報共有 <p>*新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市民向け在宅医療講演会の開催は中止とした。</p>

7 医薬品等の安全対策

目 標

県民の命と健康を守るため、品質の高い、安全な医薬品等の流通を目指します。また、医薬品等の効能効果、用法用量及び副作用等の正しい情報を県民に提供し、適正使用を推進するとともに、ジェネリック医薬品（後発医薬品）の使用を促進して、優れた医療保険制度を次世代まで継続することに貢献します。

主 な 取 組

- ・薬局、医薬品販売業者等に対する監視指導の実施
- ・医薬品等の正しい知識の普及啓発
- ・かかりつけ薬剤師・薬局の活用等の推進
- ・ジェネリック医薬品の使用促進
- ・薬物乱用対策の推進
- ・毒物劇物製造業者等に対する監視指導の実施

実 施 主 体

医師会、薬剤師会、市、保健所

[川口市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦 ・川口薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣 ・川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努める。
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県南部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会に参画した。 ・川口薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣した。 令和元年6月15日、令和元年11月16日 ・川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努めた。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦 ・川口市薬剤師会主催の市民公開講座に講師を派遣 ・川口市福祉部と協力しジェネリック医薬品の使用促進に努める。 <p>※新型コロナウイルス対策については「がん医療」と同様</p>

[蕨田市医師会]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用促進の研修会の実施 ・薬物乱用防止キャンペーンへの参加
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>

年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・向精神薬の処方に関する注意喚起 ・薬物乱用防止キャンペーンへの参加
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・向精神薬の処方に関する注意喚起 ・薬物乱用防止キャンペーンへの参加 ・ジェネリック医薬品の使用促進の研修会の実施の検討

[川口市歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯へのジェネリック医薬品処方の促進 ・お薬手帳の確認を徹底する ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への歯科治療に対する。処方医療機関と歯科口腔外科との連携
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品処方の促進のための周知活動 ・他科処方薬と歯科処方薬の飲み合わせに問題がないかの確認 ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への注意喚起
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品処方の促進のための周知活動 ・他科処方薬と歯科処方薬の飲み合わせに問題がないかの確認 ・ビスフォスフォネート・デノスマブ剤服用患者への注意喚起

[蕨市歯科医師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用促進を図る。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の使用促進について周知した。
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きジェネリック医薬品の使用促進を進める。

[川口薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間：	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法等の普及・啓発（地域及び学校） ・かかりつけ薬局・薬剤師の推進 ・ジェネリック医薬品の使用促進 ・地域住民からの医薬品に関する相談応需
---------------------------------	---

平成30年度～令和5年度	・埼玉県薬物乱用防止指導員の推薦及び防止活動の実施
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法を各種フェスティバル及び学校薬剤師として担当校等で指導、助言 ・処方薬の乱用防止に関する学術講演会の開催 令和元年6月6日「統合失調症治療薬について」 ・薬物乱用防止啓発活動への参加協力 令和元年10月6日実施
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の正しい使用法を各種フェスティバル（中止）及び学校薬剤師として担当校等で指導、助言 ・処方薬の乱用防止に関する学術講演会の開催 ・薬物乱用防止啓発活動への参加、協力

[蕨市地域薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医との連携や患者からのインタビューやお薬手帳の内容の把握等を通じて、患者がかかっているすべての医療機関や服用薬を一元的・継続的に把握し、重複投与、ポリファーマシーのチェックをはじめとする薬学的管理・指導を実施 ・ジェネリック医薬品の使用割合80%を目標に使用促進対策をする。 ・医薬品、医療機器等安全性情報報告制度等への参加 ・学校薬剤師等による医薬品の適正使用教育に関する啓発活動 ・毒物劇物を取扱っている薬局については、十分な監視や指導を行う。
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止のための講習会 特に大麻、覚醒剤等をテーマとした講習会 ・ジェネリック医薬品の使用率を80%以上にすること
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・お薬手帳の内容の把握等を通じて、薬学的管理や指導を実施する。 ・「かかりつけ薬局・薬剤師」の推進、「健康サポート薬局」の推進 ・薬剤師会員の拡充

[戸田市薬剤師会]

具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度	子供から高齢者まで継続した「医薬品」教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・市民向け医薬品適正使用啓蒙活動 ・児童、生徒に対しての学校薬剤師による教育活動 ・アンチドーピング活動 ・ジェネリック医薬品普及活動 ・薬物乱用対策 ポリファーマシー、過剰残薬の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ薬局推進
---	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・お薬手帳の普及活動 ・ブラウンバック運動
関連する指標	(現状を示す指標)
	(目標とする指標)
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツファーマシストとして、アスリートからの相談応需 ・戸田中央病院薬剤部とのポリファーマシー関連研修会の開催 →新型コロナの影響により延期 ・薬物乱用防止研修会への参加 ・薬物乱用防止キャンペーン「ダメ、絶対」国連募金実施
自己評価	B：半分程度目標が達成できた
年度ごとの 取組計画 (令和2年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・ポリファーマシー関連の研修会の実施（2回） ・適正使用のための市民向け講演会の実施 ・ブラウンバック配布 ・薬物乱用防止キャンペーンの実施 ・健康まつりでの市民向け講演会の実施 ・健康まつりでのお薬相談会の実施 ・スポーツファーマシストのアスリート相談の実施 ・学校薬剤師による学校保健委員会での講演

[川口市保健所管理課]

<p>具体的な取組 と スケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の薬局や医薬品販売業等に対し、定期的に監視指導を実施する。 ・市広報誌や保健所ホームページ等を活用して、市民に対し、医薬品に関する正しい情報を提供する。 ・県南部保健所及び南部保健所管内薬物乱用防止指導員協議会が実施する薬物乱用防止啓発活動に協力する。 ・県及び県薬剤師会主催の「薬物乱用防止啓発ポスターコンクール」を後援し、市内の児童生徒に対し参加を広く呼びかける。 ・市内の毒物劇物販売店や業務上毒物劇物を取り扱う施設に対し、定期的に監視指導を実施し、毒物劇物による事件事故が生じないように注意喚起を行う。 ・毒物劇物の取扱いに係るリーフレットを作成し、市民へ毒物劇物の適切な使用や管理を呼びかける。
関連する指標	(現状を示す指標) 毒物劇物を原因とする健康被害件数、薬事関係施設監視件数
	(目標とする指標) 毒物劇物を原因とする健康被害件数、薬事関係施設監視件数
年度ごとの 取組実績 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬事関係施設監視指導件数 412件 ・広報かわぐちへの記事掲載 1回（8月号） ・「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力 ・薬物乱用防止啓発ポスターコンクール応募数（応募学校数） 小学生の部 78点（10校） 中学生の部 142点（5校） ・毒物劇物の取扱いリーフレットを作成し、保健所で配布
自己評価	A：ほぼ目標が達成できた

<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・薬事関係施設監視指導実施 ・広報かわぐちへの記事掲載 ・「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金への協力 ・薬物乱用防止啓発ポスターコンクール応募実施 ・作成した毒物劇物の取扱リーフレットを、保健所で配布
-----------------------------------	---

[蕨市保健センター]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>「第7期蕨市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な支援を行う一方、増加がみられる精神面についての相談体制の充実を図る。</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの 自己評価 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター等掲示による啓発活動の実施
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ポスター等掲示による啓発活動の実施

[戸田市保険年金課]

<p>具体的な取組 と スケジュール ※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<p>【具体的な取組】 戸田市国民健康保険加入者のレセプトデータから、ジェネリック医薬品に切り替え可能な先発薬が処方されている者で、切り替えた場合の効果額が300円以上となる者を対象に、年2回、ジェネリック医薬品利用差額通知を発送する。</p> <p>【スケジュール】 平成30年度～平成35年度の各年度において、年2回以上、通知を発送。 (平成25年度から実施している)</p>
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標) ジェネリック医薬品数量シェア 令和元年度平均79.9%</p> <p>(目標とする指標) ジェネリック医薬品数量シェアの前年度からの増加ポイント 2ポイント増</p>
<p>年度ごとの 取組実績 (令和元年度)</p>	<p>令和元年度において、年2回の通知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年 10月通知 388名 ・令和2年 3月通知 365名
<p>自己評価</p>	<p>B：半分程度目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの 取組計画 (令和2年度)</p>	<p>令和2年度において、年2回通知を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年10月通知 ・令和3年3月通知

[埼玉県南部保健所]

<p>具体的な取組とスケジュール</p> <p>※計画期間： 平成30年度～令和5年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 薬局等（薬局、薬局製造業、薬局製造販売業、店舗販売業、卸売販売業、再生医療等製品販売業）の監視指導 150件以上 • 薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> 講習の実施及び講師派遣 1回/年以上 啓発キャンペーンの実施 1回/年以上 • 毒物劇物製造業者等（製造業、輸入業、一般販売業、農業用品目販売業、特定品目販売業）の監視指導 100件以上
<p>関連する指標</p>	<p>(現状を示す指標)</p> <hr/> <p>(目標とする指標)</p>
<p>年度ごとの取組実績 (令和元年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 薬局等の監視指導 48施設を監視指導した。 • 薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①5月31日、薬物乱用防止指導員を対象に、埼玉県立精神保健福祉センターの精神保健福祉士を講師とし、「薬物依存症の初期介入と回復への支援について」講習会を実施した。 ②学校で実施される薬物乱用防止講習会に、南部保健所管内薬物乱用防止指導員を9回派遣した。 ③8月5日、わらび機まつり会場で薬物乱用防止啓発キャンペーンを実施し、啓発品（ティッシュ、救急絆創膏、リーフレット 各1000個）を主に青少年に配布するとともに、薬物乱用防止を呼びかけた。 • 毒物劇物製造業者等の監視指導 20施設を監視指導した。
<p>自己評価</p>	<p>A：ほぼ目標が達成できた</p>
<p>年度ごとの取組計画 (令和2年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 薬局等の監視指導を実施する。 10月末現在 25施設を監視指導した。 • 薬物乱用防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講習会は中止した。 ②学校で実施される薬物乱用防止講習会に、南部保健所管内薬物乱用防止指導員を派遣する。10月末現在、6校からの依頼を受けている。 ③新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、薬物乱用防止啓発キャンペーンは中止した。 • 毒物劇物製造業者等を監視指導する。 新型コロナウイルス感染症の影響から、農林部と合同で実施していた監視指導は中止した。 10月末現在 10施設を監視指導した。